

クリンチャーバス™ ME 液剤

水稲用除草剤

とりこぼした雑草に、最後の切り札。

- ・ノビエ5葉期までしっかり枯らす。
- ・SU抵抗性雑草に効く。
- ・幅広い広葉雑草に効く。



**SU抵抗性雑草も、
ノビエ5葉もしっかり枯らす。**

クリンチャーバス™ ME 液剤

水稲用除草剤

- 登録番号：第19200号
- 有効成分：シハロホップブチル...3.0% ベンタゾン...20.0%
- 性 状：黄赤色澄明水溶性液体
- 有効期限：5年
- 包 装：500ml×20本、5ℓ×4本

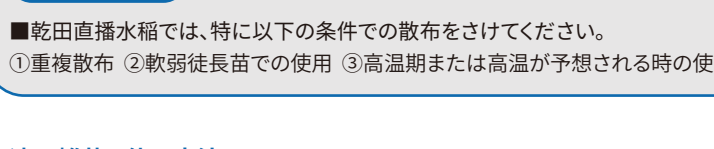
使用時期

希釈水量：70～100ℓ/10a

移植水稲



直播水稲



■乾田直播水稲では、特に以下の条件での散布をさせていただきます。

- ①重複散布 ②軟弱徒長苗での使用 ③高温期または高温が予想される時の使用

【難防除雑草の散布適期】

- ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリ、ヘラオモダカ
発生盛期～増殖中期まで
 - セリ
増殖初期～盛期
 - コウキヤガラ
発生盛期
 - シズイ
草丈5cm程度
 - キシュウスズメノヒエ
・本田内の再生茎3～6葉期
・畦畔からのほふく茎1m以内の株全体に株元まで散布
 - オモダカ 発生盛期(草丈5～15cm)
 - クログワイ 発生盛期(草丈10～20cm)
- ※オモダカ、クログワイ防除は、それぞれに有効な前処理剤との組み合わせで使用してください。

使用上のポイント

散布時

- 展着剤は加用しない。
- 茎葉に直接散布する。
- 散布する前に落水状態にして水の出入りを止める。(またはごく浅く湛水にして散布)
- ・晴天の持続する時を選んで使用する。

散布後

- 散布後3日以上(浅水処理は5日以上)はそのままの状態を保つ。
- ・散布後7日間は降雨があっても落水しない。

■適用雑草と使用方法

※印は収穫物への残留回避のため、本剤及びそれぞれの有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示す。

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール当り 使用量(希釈水量)	総使用回数*	使用方法
移植水稲	一年生雑草及びマツバイ、 ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリ、 ヘラオモダカ、オモダカ、セリ、 クログワイ、コウキヤガラ、シズイ、 キシュウスズメノヒエ	移植後15日～ノビエ5葉期 但し、収穫50日前まで	1,000ml (70～100ℓ)	本剤 2回以内 シハロホップブチル 3回以内	落水散布 またはごく浅く湛水 して散布
直播水稲	一年生雑草及びマツバイ、 ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリ、 ヘラオモダカ	播種後10日～ノビエ5葉期 但し、収穫50日前まで			ベンタゾン 2回以内

■効果・薬害等の注意

- 散布液は使用当日に調製してください。
- 展着剤は加用しないでください。
- 雑草茎葉にかかるよう散布してください。
- 移植水稲では、散布する前に落水状態にして水の出入りを止め、(落水ができないところでは、漏水のない水田に限り、できるだけ浅水状態(雑草が水面上に出る状態)にして)まきむらのないように均一に散布してください。
- 散布後少なくとも3日間(浅水処理は5日間)はそのままの状態を保ち、入水、落水、かけ流しはしないでください。散布後7日間は降雨があっても落水しないでください。
- 晴天の持続する時を選んで使用してください。
- 深水にすると効果が劣るので注意してください。
- 漏水田(減水深2cm/日以上)では薬害が発生するおそれがあるので、使用しないでください。
- 生育期に入った雑草に効果がありますが、雑草、特に多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので必ず適期に散布してください。ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリ、ヘラオモダカでは発生盛期から増殖中期まで、オモダカでは発生盛期(草丈5～15cm)、セリでは増殖初期～盛期、クログワイでは発生盛期(草丈10～20cm)、コウキヤガラでは発生盛期、シズイでは草丈5cm程度、本田内に再生するキシュウスズメノヒエでは再生茎3～6葉期が散布適期です。畦畔より侵入するキシュウスズメノヒエ防除では畦畔からのほふく茎1m以内の株全体に株元まで散布してください。
- オモダカ、クログワイ防除は、オモダカ、クログワイに有効な前処理剤との組み合わせで使用してください。

- 以下の条件での散布はさせていただきます。
- 1) 軟弱苗への使用 2) 重複散布 3) DCPA剤との近接散布
- 高温など薬害を生じやすい条件での使用は多めの希釈水量を用い、低濃度液をなるべく水稲にかからないように散布してください。
- 周辺作物にかからないように十分注意してください。
- 乾田直播水稲では、特に以下の条件での散布をさせていただきます。
- 1) 重複散布 2) 軟弱徒長苗での使用 3) 高温期または高温が予想される時の使用
- 乾燥が続いた条件では除草効果が低下する場合がありますので注意してください。特に乾田直播水稲に使用する場合は注意してください。
- 使用残りの薬液が生じないよう調製し使い切ってください。散布器具、容器の洗浄水は河川等に流さないでください。空容器等は水産動物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないよう注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

■安全使用上の注意

- 誤飲に注意してください。
- 眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当てを受けてください。使用後は洗顔してください。
- かぶれやすい人は取扱いに十分注意してください。
- 水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、養魚田では使用しないでください。
- 散布後は河川、養殖池等に流入しないよう水管理に注意してください。

- 使用前には、ラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。
- 防除日誌を記載しましょう。

製造販売

ダウ・アグロサイエンス日本株式会社

〒100-6110 東京都千代田区永田町2丁目11番1号

山王パークタワー

https://www.corteva.jp/



取扱

本資料は2020年6月現在の知見に基づき、作成されています。